

# 第二期「ひょうご知財塾」開講のご案内

互学互修・人的ネットワークの形成・強化・発展の場

「ひょうご知財塾」では、企業のグローバル展開を支える知財活動にフォーカスした研究を行います。海外展開では想像もしていなかった知財案件に遭遇することが多々あり、適切に対応することにより企業成長を加速することもできますが、その逆のリスクもあります。多種多様な事案について一社で経験できることには限りがあります。豊富なグローバル知財マネジメント経験をもつ世話人やベテラン米国弁護士とのディスカッションを通じて、メンバーの案件対応力を強化することを目指します。同時にメンバーの人的ネットワークの形成・強化・発展を目指します。

グローバルに事業展開されている企業やグローバルな事業展開を目指す企業で知財マネジメントを担当されている方、グローバル知財マネジメントにご関心のある方、人的ネットワークの形成・強化・発展を望む方、ぜひご参加ください。

開催回数 日時	全5回（6月5日・8月28日・10月16日・12月4日・2月5日） いずれも金曜日の13：30～17：00 *日程は、参加者・講師・会場の都合等により変更の可能性があります。
開催場所	兵庫県工業技術センター内会議室、または、会員企業会議室 *企業会議室で開催の場合は企業見学を実施予定
運営形式	・各テーマに関する講演/ピッチの後、メンバーによるディスカッション ・対面形式 ・第3回は、米国弁護士を囲んでのディスカッション
世話人	兵庫県発明協会専務理事 井上二三夫
特別講師	Crowell Moring法律事務所 パートナー弁護士 Tadashi Horie氏（第3回）
募集人員	15人
受講料 (全5回分)	兵庫県発明協会会員：25,000円/人（税込） 他府県発明協会会員：30,000円/人（税込） 一般：40,000円/人（税込） *法人会員は、代理出席（メンバーの入替）可
申込期限	<b>2026年5月22日（金）</b>

## 兵庫県工業技術センターへのアクセス

第1回研究会は、兵庫県立工業技術センター内の会議室で実施。

山陽本線（JR神戸線）鷹取駅下車 西へ徒歩8分

須磨海浜公園駅下車 東へ徒歩8分

お車でお越しの方 兵庫県立工業技術センターの駐車場（無料）の利用可

【第一期「ひょうご知財塾」参加企業】川崎重工業(株)、シスメックス(株)、シバタ工業(株)、(株)トーヨーセイフティ、(株)神鋼環境ソリューション、新明和工業(株)、大和製衡(株)（順不同）

# 日 程

# 研究テーマ

<p>第 1 回</p>	<p>6月5日 (金) 13:30～17:00</p> <p>場所： 兵庫県発明協会</p>	<p>企業における知的財産部門の役割 ～グローバル展開を推進する知財活動～ 講演：世話人</p> <p>グローバル企業での40年を超える知財マネジメントの経験に基づきグローバル展開を推進する知財活動について語る。神戸の会社が、グローバル巨大企業と競争の中で、ヘマトロジー分野でグローバルNo.1に至る道のりで経験した様々な知財の知見を紹介する。</p>
<p>第 2 回</p>	<p>8月28日 (金) 13:30～17:00</p> <p>場所： シスメックス テクノパーク</p>	<p>社内の知財カルチャ醸成について ～グローバル紛争を戦い抜くために～</p> <p>グローバル企業での長年の知財マネジメントや知財紛争の経験に基づき、社内の知財カルチャ醸成について、経営層・知財部門・研究開発部門を含む、全社全社員の教育・啓発活動について紹介し、議論する。</p>
<p>第 3 回</p>	<p>10月16日 (金) 13:30～17:00</p> <p>場所： 兵庫県発明協会</p>	<p>米国弁護士による講演会への参加およびディスカッション <b>means plus function</b>クレームの新展開 ～出願・訴訟の両側面からの研究～ 講演：Tadashi Horie氏 Partner, Crowell Moring</p> <p>Horie弁護士は、30年以上の経験を有する総合法律事務所のパートナー特許弁護士。出願、鑑定・訴訟・ライセンスを担当。長年Super Lawyersに選ばれている経験豊富な特許弁護士。多くの日本企業を代理。</p> <p><b>means function</b>クレームは権利段階では非常に便利なもだが、権利解釈に関する様々な注意点があり、特許侵害訴訟時には侵害・非侵害・有効・無効の大きなポイントとなる。近年、裁判所での<b>means plus function</b>クレームの取扱いに変化が出てきている。米国出願・訴訟の両方において30年以上の実務経験を有するHorie弁護士にわかりやすくご講演いただき、ご講演後、Horie弁護士とディスカッションする。</p>
<p>第 4 回</p>	<p>12月4日 (金) 13:30～17:00</p> <p>場所：未定</p>	<p>企業の知的財産部門が本当にしなければならないこと ～あたりまえのことをあたりまえに～</p> <p>知財担当者の間では、IPランドスケープ、AI、オープンイノベーション・・・など様々な言葉が流行語のように登場するが、本当にしなければならないことを考える。</p>
<p>第 5 回</p>	<p>2月5日 (金) 13:30～17:00</p> <p>場所：未定</p>	<p>協業・契約の考え方について ～知財リスクの観点から～</p> <p>グローバルビジネスにおいて、契約の持つ意味や重要性が国内ビジネスとは大きく異なる。グローバル契約の注意点について議論する。海外関連会社（グループ企業）との契約についても議論する。</p>

\* 開催日・開催場所・研究テーマについては、受講者のご要望、講師の都合により変更することがあります。